



# 兵庫支部NEWS H21年 2月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭(Tel.078-792-6130)

ホームページ http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono メール hn75kb@ybb.ne.jp

購読料 12回、1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

振替口座:00980-2-245822

口座名:北九州市立大学同窓会兵庫支部

## 平成21年1月三金会

### 支部総会は7月第1土曜日に!!?

平成21年1月16日(金)午後6時から大村支部長をはじめ7人の参加者で、新年の三金会が定例会場の「雲南茶苑」にて開催された。

まずは新年の挨拶を、そして新年を寿ぐ祝杯をあげ三金会が始まった。とは言え、元旦に初日の出と初詣



11日には歩こう会例会でと、何度か顔あわせも済ませており、少々新鮮味の欠ける祝杯の感でしたが、今年も

(左から、名越、安徳、二宮、赤松、山本、大村、平間) 賑やかに三金会が継続されていくことを願う。

毎年恒例のことながら1月三金会では先ず支部総会開催について協議された。

ここ数年7月第1土曜日に開催されており、今年も同時期に開催する方向で検討することになり、会場については県西部での開催も検討することになった。

有馬温泉での開催は?神戸港めぐりの遊覧船コンチエルトでの開催は?映画や観劇を取り入れた趣向は?などなどいろいろなアイデアが出されたが、次回の三金会で協議することになった。

組織活性化委員会がこのところその活動が停滞しており、兵庫支部の現状を踏まえ、45年卒以降の会員の支部活動への参加を呼びかけることとし、安徳・山田両委員が支部総会への出欠連絡ハガキを参考にして呼びかける対象者をピックアップし、勧誘の文書を送付することになった。

### 第14回リーグ戦始まる 一囲碁の会

1月16日に開催された囲碁の会例会では、あらたに赤松初夫氏(40米英)が加わり、8人のメンバーで第14回リーグ戦を始めた。2回戦総当たり、互先は6目コミだし、置き碁は9子局迄、それ以上は白から1子6目の逆コミを出す、ジゴは白勝ち。メンバーは大岡7段、平間3段、山本初段、名越2級、前原3級、赤松3級、安徳4級、河野7級の8名。



損害保険・医療保険・がん保険  
の総合保険代理店

安心の発信基地

## 大村保険サービス

代表 大村 実良  
(昭和33年商学部卒)

652-0897

神戸市兵庫区駅南通3丁目4-1-302

TEL 078-671-7318 FAX 078-671-8316

よくある疑問・その1…受け取る年金を増やす為に60歳を過ぎてから国民年金に任意加入するのって実際のところ得なの?損なの?

### 社会保険労務士 土屋真一

20歳から(その頃は大学生でしょう)国民年金の保険料を払い始めたとします。大学卒業後就職し、定年(現在は60歳として)まで勤め上げて退職した場合に、やっと保険料の納付期間が満額の年金がもらえる40年=480か月となります。もし何らかの事情で保険料未納の期間がある場合は、その期間の分だけ年金が少なくなるわけですね。大学に現役合格し、卒業後就職が22歳時ですから、定年まで勤続38年…老齢基礎年金について言えば、この最も一般的なケースでさえ満額=2008年度・79万2,100円がもらえない場合もあるので、つまり大学在学中の20歳になった時からちゃんと払っていないと、老齢基礎年金の満額受給には保険料納付期間が2年程足りません。60歳になるまでの間に失業や転職などさまざまな事情で勤めていた期間が短い場合や保険料の免除を受けた期間がある場合には、その期間に応じてさらに年金が低くなるわけですね。

年金は終身=死ぬまでもらえるものだけれど、その額は60歳の時点で一応は決まってしまうわけで、その時にしまった!と悔やんでも遅いのです。満額の年金をもらうため(40年=480か月)に足りない期間の分を今全部払うから、と言ってもそれは無理な相談!そこで「任意加入」という制度があるのです。60歳になってから年金支給開始の65歳までの間なら、保険料を任意で払えばもらえる年金が増やせますよ、ということですね。つまり60歳~65歳までの5年間の範囲で任意で保険料を払うわけですが、そこで多くの方が悩むのが、あとどれだけの期間払ったら、もらえる年金がどれだけ増えるのか?支払う保険料ともらえる年金の額との天秤、というわけです。いつ死ぬか=いつまで生きられるか?は誰にも判りませんが、損得を判断する為の目安として計算をするならば、国民年金保険料は2008年度=14,410円/月であり、仮に2年間だけ任意加入したとすれば、支払う保険料の総額は、14,410円X24月=34万5,840円、これに対して年金が増えるかといえは約4万円(年金=年額)です。たったこれだけ?と考えるのは早計です!2年間任意加入した保険料の元をとるには約8年半かかりますが、65歳でもらい始めて73歳余で元をとった後は、1年ごとに約4万円づつ得をする、こととなります。長生きをすればするだけそれなりに徳はする、というわけです。

世界一長寿の日本の女性が平均寿命(85歳)まで生きたとしても単純計算で約48万円のプラス。米寿までなら60万円のプラスです。長生きしだいとはいえ、損することはまずないと考えてもいいでしょう。

負けるな、男性諸君!

## 歩こう会1月例会

## こうべあい(愛)ウォークに参加して

山田紘昭(44商)記

震災から14年、間もなく17日の記念日が巡ってくるが、今年最初の「歩こう会」例会は、1月11日NPOしみん基金・KOBEの主催する、震災で一番被害の大きかった長田区の復興の取り組みの様子を見て歩く、こうべあいウォーク2009に参加するという非常に有意義な活動となった。



(大国公園に集まった参加者達)

JR鷹取駅に午前9時に集合。歩いて5分の大国公園で受付、6人(名越、二宮、安徳、山田、及びゲスト参加の女性2人、角田、森岡)が纏まって募金をして、コース地図やこのイベントの主催者のNPO活動NEWS等を受け取った。

主催者側の挨拶の後、ボランティアの方々を先頭に小グループに分かれて随時スタートとなるが、まずは火災の延焼を防ぎ地区の人々の避難所となった大国公園の中にある震災直後の街の様子をステンレス板に焼き付けた写真を見てのスタートとなった。それは建物が全くない焼け野原の写真だった。私も震災の経験者として当時の事を思い出していた。



(震災直後の様子がプレートに)

迫り来る猛火を防ぎ幹の半分が焼けた楠木、多くのボランティアの活動拠点となったカトリックたかとり教会。2体の地藏さんが祭られている「あわせの



(猛火を防いだ楠木)



(ボランティア活動拠点となった教会)

地藏」、震災で焼け残った防火壁「神戸の壁」で作られた鎮魂と復興のベンチ、ヒマラヤ桜が咲いている湧き水を利用した“せせらぎ”、120人が亡くなった場所を示す地図が刻まれている「鎮魂」モニュメントなど、ボラ



ンティアの説明を聞きながら歩いた。空き地の重要さから、そこかしこに小さな公園が出来ており、防災用の水も蓄えられている。通りすがり、子供達が野球を楽しんでいたグラウンドの金網に「仮設住宅若松1~7号、神戸市長田区…」と書かれた古びた表示板がポツンと掛っていたのが印象的だった。



(仮設住宅の跡を示す表示板)

公園には花や樹木が植えられていたが、地域の皆さん方の手で綺麗に整備されていた。震災の体験から、「地域の事は地域で守る」をモットーに「まちづくり協議会」がネットワークを組織して、ハードとソフトの両面で街づくりを行っている様子が伺えた。



(丸五市場で一息入れる)

商店街の再開されたテナントビルでは、入り手が無かったり、シャッターが閉まっている店が多く、市の当初の目論見が外れている、との説明もあった。



(商店街を歩く参加者達)

出発して2時間くらい経って、ゴールのみくら5に到着した。



(ゴールで暖かい豚汁を御馳走に)

ここでは暖かい豚汁を御馳走になった。冷たい風の中でのウォーキングで冷えた体には、たまらなく美味しかった。

しばらく休息の後、さらに、30分ばかり歩き、残り福で賑わう兵庫駅近くの柳原蛭子神社にお参りして、家内安全、無病息災そして兵庫支部の発展をお祈りして帰路に就く。

よく歩き、腹も減ったし、のども渴いたので、それではと兵庫駅の近くの居酒屋に入りおでんやじゃこ天焼きニンニク等をあてにビールで乾杯。しばらく雑談後、3時頃に解散となった。「大変有意義な歩こう会」



(残り福で賑わう柳原蛭子)

(安徳氏の言)であった。